

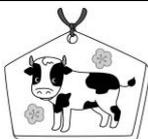


な か ろ く ご う

大田区立仲六郷小学校
令和3年1月6日
校長 山本 秀一

The school where joy of today leads to tomorrow

2021年の年頭にあたり



校長 山本 秀一

新しい年の始まりです。

旧年中は、保護者の皆様、地域の皆様にお世話になりました。皆様にとっても学校にとっても、大変な一年でした。

子どもたちが生きていく未来について、中央教育審議会などではだいたい前から「急激に変化する時代」「将来の変化を予測することが困難な時代」などといった言葉で表現されてきました。私たち大人も、そのような未来に漠然と思いを馳せていました。しかしまさか、こんな突然、このような形で、これほどリアルにやってくるとは思っていませんでした。

さあ、いよいよスタートした2021年は、はたしてどのような年になるのでしょうか？

感染症の拡大によって私たちには大きな苦難がふりかかっています。しかし別の側面から見れば、このことによって本格的な「ソサエティ5.0」の時代がぐっと目の前に引き寄せられたような気がします。GIGAスクール構想 - 1人1台端末での学習など、ついこの前まで本当の実現はしばらく先のこのように感じていましたが、なんと今月中に大田区の小中学校で準備が整います。学校での運用を経て、年度内に高学年児童、令和3年度からは全学年児童が家庭に持ち帰り、学習ツールとして活用できるようにする予定です。ものすごいスピードで、私たち教員も時代に振り落とされまいと懸命です。

しかし、この現状をさらに別の側面から見ることも忘れてはなりません。ICTは、すべてを解決するわけではないこと。また子どもはICTによって育つわけではないこと。

以下に、霊長類学・人類学者 山極 寿一氏の言葉を引用します。

現代は、知識そのものではなく、実践する力や考える力を教える時代であると思う。過剰な情報はむしろ人々から想像する力を奪う。人間の身体を使って何が出来るか、どんな発想の展開が可能か、それを知るには人と出会い、実践の場に参加しなければならない。… 人との関わりをもちながら、他者の中に自分を見つける楽しさを味わってほしい。そこに新しい時代の信頼と学びの場が開かれるのではないだろうか。

「ゴリラからの警告 人間社会 ここがおかしい」より

さて、学校評価の保護者アンケートは、95%を超える皆様からの回答をいただきました。ありがとうございました。ご意見を踏まえ、学校では今年度の振り返りと新年度に向けた計画を検討しているところです。子どもたちが未来を生き抜いてゆくために、何が大切かを考えながら…。

1月の生活目標

「言葉づかいに気を付けよう」

生活指導委員会 館野 翔

3学期が始まります。子どもたちも6月の一斉登校以来、仲が深まって元気に外で遊んでいる姿が見られます。鬼ごっこに全力な低学年、固定遊具で遊びまわる中学年、縄跳びやボール遊びをする高学年など校庭は寒さに負けずにぎやかです。遊びの中で「おい!」や「お前!」などの乱暴な言葉が聞こえてくる場合があります。これではいくら楽しくても、遊びを続けられません。「親しき中にも礼儀あり」として今一度言葉づかいの大切さを考えさせていきます。

1月の主な学校行事

SC

1	金	元日		
2	土			
3	日			
4	月			
5	火	冬季休業日終		
6	水	始業式 午前授業		
7	木	給食開始		SC
8	金	書き初め大会		
9	土	土曜授業 書き初め大会 ふるさと会		
10	日			
11	月	成人の日		
12	火	校内書き初め展始 委員会活動 発育測定(1)		
13	水	集会 安全指導 午前授業 ALT 発育測定(2)		SC
14	木	発育測定(3) 下校指導(1)		
15	金	避難訓練 補習⑩ ALT 発育測定(4) 校内書き初め展終		
16	土			
17	日			
18	月	クラブ活動⑥ 発育測定(5)		
19	火	発育測定(6)		
20	水	ALT		SC
21	木	自転車教室(3)		
22	金	ALT		
23	土			
24	日			
25	月	ALT		
26	火			
27	水	ALT 仲よしキッズタイム		SC
28	木			
29	金	ALT 補習⑪		
30	土			
31	日			

感染症の拡大状況によって、行事が変更になることがあります。

消防署見学

3年担任 黛 多間

12月3日(木)に社会科の学習として、蒲田消防署見学に行きました。署内を見学したり、消防官の方からお話を聞いたりして、火事から人々を守るためにどのような工夫や努力をしているのか調べました。署内では、大人数で密になることを避けるために、「署内見学」をするグループと「消防車見学」をするグループを2つに分けて見学を行いました。

署内を見学するグループは、消火活動以外の消防官の活動について調べました。事務課の見学を通し、消防署は火災を予防する仕事も大切にしていることを教えていただきました。また、署内の食事をとる場所や、寝泊りできる寮、体育館など体を鍛える施設を見学し、速く出動するための工夫や努力について理解しました。

消防車見学をするグループは、車の中の設備や、消防官の服、装備について調べました。



実際に、消防官の方が装備している器具を背負ったり持ったりさせていただきました。「これを付けて、階段を走って上ったり、ヘリコプターから人命救助したりするんだよ」と言う話を聞いて、消火活動の大変さや人の命を守るための責任の重さを感じていました。

学習のまとめでは、火災から命を守るための人々の工夫や努力について初めて新聞にまとめました。どの児童もこれまで学習してきたことをまとめながら、自分たちができる火災を防ぐための行動を考えました。

3年生になって初めての校外での学習でした。「学校の外に出たら何年生であっても仲六郷小学校の代表として行動する」というミッションを念頭に入れて、一人一人が真剣に話を聞き、ワークシートが足りなくなるくらいメモをとっていました。そして、どこに行っても元気な声であいさつすることもできました。2月の社会科見学が楽しみです。



クラブ活動について

クラブ活動担当 中村 英理子

クラブ活動は、学校生活の中で児童が楽しみにしている時間の一つです。今年度は、屋外スポーツ、屋内スポーツ、卓球、アート、金管バンド、ハンドメイドの6つのクラブが編成され、4年生以上の児童がそれぞれ興味・関心をもったクラブに所属しています。クラブ活動を通して、異学年と交流しながら個性の伸長を図ることを目的としています。どのクラブも6年生が活動の中心となり、例年に比べ制限がある中でも、下級生の意見を聞きながら自主的に活動している様子が見られます。2学期最後のクラブ活動では、来年度の活動に向けて、クラブ紹介の内容を考えたり、活動の様子を動画に撮ったりしました。3学期も、児童が集団の一員として協力し合い、よりよくクラブ活動に参画できるよう、支援してまいります。



校内書き初め展について

国語部 石井 あゆ美

各学級では、冬休み前より書き初めの練習に取り組み始めました。毛筆の練習を行う時、大きな字でゆっくり丁寧に書くことを基本に指導していますが、これは、硬筆にも通じることです。子どもたちの中に、一画一画丁寧に書こうとする意識が育っていくように、今後も指導していきます。

今年度の校内の書き初め大会は1月8日、9日に分けて行います。校内書き初め展は13日から行います。感染症予防のため、保護者の方の鑑賞は15:30~16:30と限定させていただきます。お忙しい中だとは思いますが、ぜひご都合をつけておいていただき、子どもたちが真剣に取り組んだ書き初めの作品をご覧くださいませようご案内いたします。

「校内 書き初め展」

1月13日(水)~15日(金) 各教室前廊下

「大田区立小学校書き初め展」

1月14日(木)~20日(水)

会場 池上会館 展示ホール

※ 時間 9:00~17:00

期間の最終日は 13:30 までです。

各学年2点ずつ出品されます。

